



本市では、平成17年度から「広島市里山整備士」を養成しており、現在20名が里山整備士の認定を受け、里山整備の指導に当たっています。

里山整備指導者派遣事業は、市民活動による里山整備を積極的に推進するため、市民団体からの要請により里山整備の指導者である「広島市里山整備士」を派遣する事業です。

平成21年度は、4団体がこの助成金を活用し、38名の派遣を受けて10回の活動を実施しました。

平成21年度実施状況

団体名	活動目的（活動内容）	助成額	派遣人数
広島市立上温品小学校 P T A	3年生が昆虫の森づくりを行っている場所の竹林整備を通じて人と森林の関わりについての認識を深めるとともに森林保全に対する意識の醸成を図る。 東区上温品小学校周辺での里山林整備活動・竹林除伐作業	助成額：60,000円	12名 (3回)
峠町内会	地元町内会の人々とイベントへの参加者に、里山林整備の必要性と、人と森林の関わりについての認識を深めるとともに、森林保全に対する意識の醸成を図る。	助成額：80,000円	16名 (4回)
安芸七軒茶屋 広島が好きじゃけん組	楽しみながら身近な里山林の手入れを行うことにより人と森林とのかかわりや森林体験活動の意識についての意識を深めてもらい、森林に対する意義の醸成を図る。 安佐南区緑井宇鳴那木山での里山整備活動	助成額：30,000円	6名 (2回)
砂谷酪農部会	里山林の整備から出る間伐材(竹)で竹工作を行うことにより人と森林の関わりについて認識を深めるとともに、森林保全に対する意識の醸成を図る。 おいしい牛乳フェスティバルにて間伐材(竹)を利用して竹工作	助成額：20,000円	4名 (1回)
計		助成額：190,000円	38名 (10回)



平成21年度 里山整備指導者派遣事業 実施箇所

